

2023年12月17日 どんな場所よりも家庭を楽しく

クリスマスおめでとうございます。今日は日曜学校のクリスマス礼拝とお祝い会です。SS教師たちの過ぎた一年間のご奉仕と、お祈りに支えて下さった教会の一人一人に感謝します。

日曜学校のために時間と愛と祈りを捧げたお働きは、何と大きな犠牲があったことでしょう。お働きに感謝しつつ、私たちは家庭において子どもや孫たちへの祈りと愛の大切さを教えられます。

教会図書(3F)に入れてありますが、教会教育学者ロイス・ルバー(米.)は「子供の性格は、両親が彼を扱うやり方をほとんどそのまま再現したものととなります。一生を通じて、彼が両親の利己主義と強制過多に反感を持ったかという、両親の質から生まれています。」と語りました。

そして「謙遜と、主を恐れることの報いは、富と誉れといのちである。曲がった者の道にはいばらとわながある。たましいを守る者はこれらから遠ざかる。若者をその行く道にふさわしく教育せよ。そうすれば、年老いても、それから離れない…善意の人は祝福を受ける。自分のパンを寄るべのない者に与えるから。心のきよさを愛し、優しく話をする者は、王がその友となる。」(箴言22章4～11節)を引用しました。

もう少し引用してみますと「子供にとっては家庭が生活の中心となるためには、他のどんな場所よりも家庭が楽しくなければなりません。どの年齢の子供も、友人にクリスチャンとはどんな人かを示す責任を感じるべきです。」と語ります。

私たちは福音にふさわしく生きようと願っていますから、自分の生活によって子どもや孫たちに神への愛を示していきましょう。「子供にとっては家庭が生活の中心となるためには、他のどんな場所よりも家庭が楽しくなければなりません。」(ルバー)を心にとめて…。

クリスマス「主イエスは人間の中に善と義を求めるためにこの世に来られたのではありません。反対に、善と義を携えて、善も義も全く持ち合わせていない人々に与えるために来られたのです」(スポルジョン)

● 今日の礼拝も会堂と家庭で結ばれていることを感謝します。今日は日曜学校のクリスマス礼拝(10:00am)。午後はお祝い会(2:00pm)です。教師会のお働きに感謝。

● SS 祝会は、賛美とクリスマスメッセージ、工作タイム、お菓子のつかみ取り、ティータイムになっています。3時半終了予定。

● 先週、日曜学校クリスマス礼拝と来聖日の集会のために案内チラシ(2,000枚)が配布されました。お働きに感謝します。

● 来聖日のクリスマス礼拝を家族や友人にご案内下さい。チラシ100枚があります。

● 来聖日の礼拝後、クリスマス昼食会【お祝い会】です。詳しくは西村兄とハンナ会のクリスマス担当者より。

● 「クリスマス献金」の献金袋が用意されています。12/31(日)まで受付させていただきますから礼拝時にお献げ下さい【自由】。

● 先聖日(12/10)の午後、青年会は「青年クリスマス祝会」でした。

● 1/1(月)の元旦礼拝は、12/31が日曜日ですからありません。1/7(日)は新年最初の礼拝につづいて、聖餐式と事務集会【新年の感謝】があります。

● 礼拝後、久しぶりの「餅焼き昼食会」が主人会担当・青年会協力であります。各自ご自分用にお餅と、会費200円です。

● 木曜集会は第2週(1/11)から始まります。1/4(木)はお休み。

● 先聖日(12/10)の午後、牧師宅(桃山)でリーダー会【役員会】は、突然牧師が召された時に備えてのさまざまな案件を検討しました。語り合いはまだ数回必要になります。役員会の大きなお働きに感謝。

● 浦崎兄は手術を受けて先水曜日(12/13)に退院されました。まだ痛みやしびれが残りますから続けて熱いお祈りを。

● 冬を迎え、植物部(香佳姉)による玄関前の花々の手入れを感謝いたします。

● 佐藤葉子宣教師から「ロシア宣教レポート12月」が届いていますから掲示。ロシア宣教のために熱いお祈りを。